

防災委員の役割を紹介します

災害時に町民のみなさんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

防災の基本は、一人一人が防災意識を高め「自助」の力を高めることです。しかし、災害時には自分だけでは対応できないことも発生します。その時、頼りになるのが「共助」です。皆さんがお住まいの区にも、防災委員がおり、いざという時に備え、区の役員と共に活動をしています。今回は、防災委員の役割の一部をご紹介します。

災害に備えて、主に防災委員はこんな活動をしています！



防災訓練

町では、年に2回防災訓練を実施しています。

【9月 総合防災訓練】参加実績 3,182名 (R5)

【12月 地域防災訓練】参加実績 2,967名 (R6)

毎回、どのような訓練を行うかは、各区で話し合っています。



ろ水機の点検

皆さんの住む区には、ろ水機が置かれています。「ろ水機」とは、沢や川の水をろ過して飲料水として飲めるように水をろ過する機械です。災害時、水道水が出なくなった時に使います。

年に1回、業者による点検が実施されています。



ろ水機 (自動)



無線の定期交信

災害時、携帯電話やインターネットが繋がらない場合でも無線は使用することができます。

無線は、通常区の集会所に置いてあり、月に1回役場と各区と定期交信を行っています。(消防団も月に1回定期交信をしています)



備蓄食料の配布・備蓄の検討

町から最低3日分の食料を各区に配布しています。防災委員は管理と配布をしています。

また、区独自で備蓄したい物資や食料がある場合には補助金も活用できます。



ポイント

もっと女性の視点が必要です！

町内に女性の防災委員も増えています！

災害は、全ての人の生活に関わります。人口の半分は女性です。女性の防災委員を増やし災害に強い地域を作りましょう！

次回は「り災証明について」を掲載予定

【問】危機管理課 ☎0547(56)2237

内装&外装 塗装工事一式

なかむら塗装

静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936

中村 剛子 (なかむら たかね)

TEL・FAX 0547-57-2840

町リフォーム補助金などのご相談、お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。